

＜当該年度の具体的な学校経営目標・計画＞

1 支え合い、高め合う教職員集団を育成する。

- (1) 校内研修を計画的に実施し、教職員の教師力、授業力の向上を図る。
- (2) 様々な業務に複数で取り組むことで、教職員同士のコミュニケーションを活性化し、チームとしての意識を高める。

2 確かな学力の向上を図る。【知・かしこく】

- (1) 授業の基盤となる基本的な学習規律の定着を図る。
- (2) 日々の授業の改善に努め、主体的に対話しながら学ぶ力を育てる。
- (3) 徹底反復学習を行い、基礎学力の向上及び、集中力や脳の活性化を図る。
- (4) 家庭学習の習慣化を図るとともに、家庭学習の内容の充実に努める。

3 豊かな心の育成を図る。【徳・やさしく】

- (1) 教師と児童、児童相互のよりよい人間関係づくりに努め自他の良さを認め合う児童を育てる。
- (2) 児童主体の活動を工夫し、児童に達成感を味わわせ、自己肯定感を高める。
- (3) 道徳科の授業を確実に実施するとともに、指導方法の工夫・充実に努め、児童の道徳性を養う。
- (4) 基本的な生活指導の徹底反復を図る。（あいさつの習慣化・くつそろえ・整理整頓など）
- (5) 掲示教育や清掃教育、栽培活動の充実に努め、気持ちのよい環境を整える。

4 健やかな体の育成を図る。【体・たくましく】

- (1) 家庭と連携を図りながら、基本的な生活習慣の定着を目指す。
- (2) 体育科の授業を充実させ、運動能力の向上を図る。
- (3) 保健指導・給食指導の充実に努める。
- (4) 安全教育・防災教育を充実させ、児童の安全意識の高揚を図る。

5 保護者や地域から信頼される学校づくりをいっそう推進する。

- (1) 保護者や地域住民へ積極的に情報発信を行う。
- (2) 各種ボランティアなど、地域人材を有効に活用し、地域との連携を深める。
- (3) 教職員が地域やPTAの行事に積極的に参加し、交流・連携を深める。